

「“恐竜博士”になるために動物園へ行こう！」

福井県立恐竜博物館 研究・展示課長（古生物学職）寺田 和雄先生

「恐竜博士になりたい人」「研究者になりたい人」いますか？「自分の子を恐竜博士にさせたい」という親御さんいますか？

恐竜博士になるには何が大切で、何を心がけたら良いのでしょうか、また、親は何をしたら良いのでしょうか。

実は動物園に行くことが重要なのです。私も小さいときに地元の動物園によく行きました。そこで体験や感動が研究者になるきっかけになりました。さらに、次世代を担う子どもたちへ伝える

べき大人としての大切なことを私の経験を踏まえながら、お話します。

池田動物園 ども特別企画

恐竜博士になるために動物園へ行こう!!

「恐竜博士になりたい人」「研究者になりたい人」いますか？
「自分の子を恐竜博士にさせたい」という親御さんいますか？
恐竜博士になるには何が大切で、何を心がけたら良いのでしょうか、また、親は何をしたら良いのでしょうか。実は動物園に行くことが重要なのです。私も小さいときに地元の動物園によく行きました。そこで体験や感動が研究者になるきっかけになりました。さらに、次世代を担う子どもたちへ伝えるべき大人としての大切なことを私の経験を踏まえながらお話します。

～プロフィール～
1967年大塚生まれ、博士(理学)【東北大学】、大学では地質や化石を勉強し、大学院では植物を勉強し、その後、植物の化石の研究者となりました。植物化石の中でも特に、木の化石を専門家です。1992年から福井県立恐竜博物館の館長職の仕事をし、館長職などをやり上げた(2010年7月退職)、その後は、植物化石の研究、自然の歴史・教育普及などの博物館の仕事をしています。2014年に制作した植物化石の「石にこめられた木」が、NHK「科学技術展覧会」の文部科学大臣賞を受賞しました。2017年に「日本産ジュラ紀の植物化石展覧会」を制作し、全国の博物館や大学に寄贈しました。博物館の仕事だけでなく、次世代の子どもたちへ化石の素晴らしさや研究の面白さを伝えるため、全国各地へ講演をしています。

国立モンゴル医学科学大学客員教授
元岡山大学病院 小児歯科 講師
岡崎好秀先生による

講演

動物の口はふじさがいっぱい

3月25日(月) 10:00-12:00

対象：児童・保護者

参加した子どもたち全員に池田動物園
★招待券のプレゼント★ (対象：小学生以下)



